

産業能率大学 情報マネジメント学部

物流管理	履修年次	3・4	
	単位	2	
仙石 恵一	配当期	後	
	授業方法	講義 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本講座では「物流」とは何なのか。サプライチェーンの中でどのような貢献をしているのか。調達管理や販売管理、生産管理などの機能とどのように関わっていったらよいのか。これらについて学び、サプライチェーン高度化と物流 DX に寄与していくための基礎知識を習得する。</p> <p>講座は2つの建付けで構成する。一つは講師からの説明による知識の習得である。物流に関わったことが無い場合、基本的な知識を身につけることは最低限必要であるからだ。二つ目は学生同士が論議し、自ら学ぶアクティブラーニングである。各回に「ショートワーク」の場を設けている。自ら考え、自分の意見を主張し、他者との解をまとめる場を通し、より学んだ知識を確たるものとする。</p> <p>各授業内容は実践に直結する内容としている。実社会に出てすぐに使える知識である。物流知識を持った人は日本には非常に少ない。だから本講座で得た知識はどの業種・企業でも重宝がられる。ぜひ物流をマネジメントできる人財となり実社会で活躍して欲しい。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン・マネジメントの1機能としての物流管理知識とエンジニアリングとしての物流技術を習得することで、どのような仕事でも発生する物流を設計、管理できるようになる。 ・効率のよいものの流れや在庫発生要因など物流効率化に寄与する考え方を習得し、実業務において改善提案ができるようになる。 			
成績評価の方法			
定期試験、授業外学習(前半・後半)、提出課題1・2、授業出席により総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	私たちの生活と物流	8	物流基本機能①物流ネットワークと輸配送
2	物流とロジスティクス、サプライチェーン・マネジメント	9	物流基本機能②保管と流通加工
3	物流サービスと物流品質	10	物流基本機能③荷姿と情報システム
4	在庫管理と物流	11	日本の物流行政と物流施策
5	調達管理と物流	12	物流コスト管理
6	生産管理と物流	13	物流効率化の進め方
7	前半のまとめ	14	日本の将来的な物流像